

冬休みに、豊かな心を育てる体験を！

保護者のみなさんへ

京築教育事務所

冬休みは、正月を中心として地域の伝統行事や家庭における諸行事が行われ、子どもにとっては貴重な体験を積む絶好の機会です。この機会を生かして、ぜひとも親子のふれあいや様々な体験を通し、命を尊重する心や思いやりの心、自律心を育み、温かい親子関係を築いていきましょう。また、冬休みは、自らを振り返り、新たな気持ちで新年をスタートするよい機会です。子どもと一緒に将来の夢などについて話し合い、子どもが希望を持って生活できるようにしましょう。

家族で話す時間をつくりましょう。

- ・食事中やくつろぎの時間等に、必ず会話する時間をつくりましょう。話を聞いてあげることが、子どもを「認める」第一歩です。



子どもと遊ぶ時間をつくりましょう。

- ・スポーツ、趣味等を生かして子どもとスキンシップを図りましょう。子どもの心のエネルギーが高まります。



お手伝いをする習慣をつくりましょう。

- ・食事、洗濯、寝具の片づけ、家業の手伝い等の活動を通して、家族の一員としての自覚を深めます。



家族で規則正しい生活づくりをしましょう。

- ・新年を迎えるにあたり、身の周りを片付けさせましょう。
- ・早寝、早起き、栄養バランスの取れた食事、計画的な学習、適度な運動等、バランスの取れた生活を心がけることで自律心が育ちます。



お年玉等、お金の有効な使い方について話し合いましょう。

- ・お金の大切さや計画的な使い方等について、家族で考えましょう。節度ある生活態度が身に付きます。



タブレットや携帯電話等の適切な使い方を話し合いましょう。 なお、不必要な携帯電話等を持たせないようご注意ください。

- ・フィルタリングサービスで有害情報から子どもを守りましょう。
- ・有害サイトにアクセスさせないようにしましょう。
- ・不必要に画像や動画を投稿させないようにしましょう。

子どもの安全確保のために次のことを守らせましょう。

- ・危険を感じたときは、大きな声を出して、近くの家に助けを求める。
- ・外出先や帰宅時間を知らせる習慣をつける。自転車は左側走行をする。
- ・人目のない場所では、一人で遊ばない。



日頃から感染症対策を行いましょう。

- ・換気の確保、手洗い・うがいの励行、咳エチケット等

